

# 絵本＆かがく遊び

子どもたちにたくさん元気をもらいました



6月7日(土)に新居浜市立図書館で「高校生と楽しむ かがく絵本読み聞かせ会」を開催しました。

今回は32名の子どもたち、多数の保護者の方、市内3校から34名の高校生が参加してくれました。

今回のモノづくりでは、輪っかとストローを使って「輪っか飛行機」を作って飛ばしてみました。ただ、

最初に講師が手遊びと一緒にしたあと、『どうぶつたいやじゅうそくてい』という大型絵本の読み聞かせをしました。子どもたちは前の方に来てときおり、つぶやきを発しながら聞いていました。

その後のグループでの高校生による絵本の読み聞かせは高校生がいろいろと工夫しながら読み聞かせをしていました。子どもたちは

東予科学遊びを楽しむ会  
実行  
この活動は新居浜市と新居浜市教育委員会の後援をいたたいて実施しました。

## 保護者の感想

★今回も親子で楽しい時間を過ごすことができました。高校生のお姉さんがとても積極的にコミュニケーションをとってくれたので娘もとても楽しそうでした。企画、準備などありがとうございました。次回も楽しみにしています。

★2回目の参加です。前回、子どもはとても楽しそうで

保育園からチラシを持って帰ってきて「また、行きたい！」と、同世代やその親世代との間わりはあってもなかなか高校生と関わる機会がないので良い経験になっていると思います。

★高校生に読み聞かせをし



## 高校生の感想

■子どもたちと遊ぶことが好きで、今回子どもたちと一緒に遊べて楽しかったです。子どもたちはしっかりと楽しむときは楽しんでいたので私もすごく楽しく。

家族の方ともお話ができます。

■前回も参加したのですが、そのときよりも子どもと同じ目線で会話をしたり触れ合うことができました。多くのことを教えてもらって新しい発見がありました。難しいこともあるかなあとと思いましたが、いろいろな視点をもつことができました。

■小さい子たちとあまり触れ合う機会がないのでとても新鮮でした。飛行機を作ったり、ダンスを踊ったりなど普段の学校生活では体験できないことをたくさんできましたので楽しかったです。

■活発で明るい子どもたちにたくさん元気をもらえました。たくさん話せて楽しかったです。絵本の読み聞かせでは好奇心旺盛で1つの絵本でこんなに深められるんだと驚きました。体を動かして踊るのもすごく楽しくて笑顔になりました。

